

■みんなでかんさつ隊 定例観察会 「バッタのジャンプ大会」

日時／平成 28 年 9 月 17 日(土) 10:00~12:30

場所／長柄橋南詰 淀川河川公園 天候／曇り

スタッフ／6名

参加者／大人 10、子供 9名 合計 19名

観察内容／前日は雨がぱらつく天候でしたが、観察会当日は曇り。多くの方の参加があり、スタッフも元気の出る観察会となりました。



まずは、河川敷の草むらでバッタの採集です。トノサマバッタやマダラバッタ、ショウリョウバッタなどが採集できました。さらに、土手の上の歩道にも上がりました。ここではイボバッタやキリギリス♀が採集できました。参加者は老若男女を問わず、皆さん普段近所では見られないバッタを追いかけてました。大きなバッタを捕まえて喜んだり、逃げられて、リベンジに必死になったりで、大いに盛り上がりました。この日、

見つけたバッタの仲間は、トノサマバッタ、クルマバッタモドキ、マダラバッタ、イボバッタ、ショウリョウバッタ、オンブバッタ、アカハネオンブバッタの 7種類。バッタ以外では、ツチイナゴ、コバネイナゴ、キリギリス、クビキリギス、オナガササキリ、ホシササキリ、ツユムシ、セスジツユムシ、カンタン、エンマコオロギ、チョウセンカマキリを見つけました。

ジャンプ大会で一番遠くまで飛んだのはクルマバッタモドキの雌で 27.29m でした。今年は昨年と比べるとクルマバッタモドキが少なかったのですが、よく頑張りました。



最後に採集したバッタの種類、食べ物、住んでいるところの違い、やオスメスの見分け方、などの

説明の後、表彰式をおこないました。表彰状と手作りのメダル、そして今年はスタッフ手作りの竹草で作ったバッタのお土産も渡し、現地解散しました。

